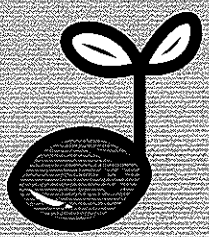


ボランティア・市民活動情報誌



OITA ぼらのたね

URL ☎ <http://www.oitavoc.jp> E-mail ✉ oitavoc@oitavoc.jp

～ボランティアの種を蒔いて育てよう～

発行所

社会福祉法人 大分県社会福祉協議会
大分県ボランティア・市民活動センター
〒870-0907
大分市大津町2丁目1番41号

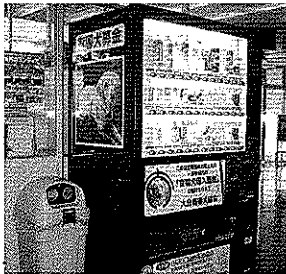
お問合せ先

TEL (097) 558-3373
FAX (097) 558-1296

2009 January

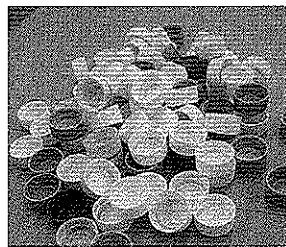
No.13

★ 募金型自動販売機



飲み物を買う時・・・
購入費用の一部が、スポンサーを通じ福祉団体等の支援に役立てられます。

★ ペットボトルキャップのリサイクル

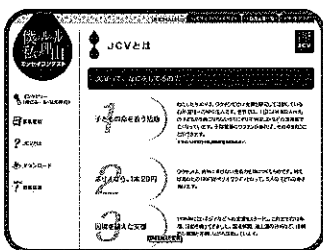


飲み終わったら・・・
2kg=800個でポリオワクチンが1本購入でき、感染症で命を落とす子ども達を救うことができます。

★ クリック募金

イーココロ! <http://clickbokin.ekokoro.jp/>

★ 僕のルール・私の理由(JCV)



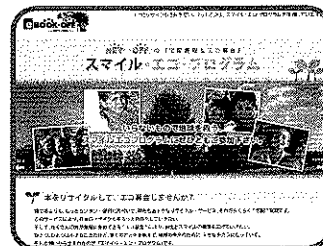
僕のルール・私の理由
<http://bokururu.jp/>

ホームページやブログには・・・
支援したいものを選択し、クリックするだけ。スポンサーが世界の問題解決のために、あなたに代わって募金します。

オリジナルのルールに則った、新しい募金のカタチ

- ヒット1本で30円の寄付をする高校野球部員
- 1000km走る毎にワクチン1本分(20円)を寄付するタクシー会社など、自分でルールを決めて行う社会貢献。

★ スマイル・エコ・プログラム

e BOOKOFF <http://www.ebookoff.co.jp/smile/>

不要になった本やCD、DVD、ゲーム・・・

家庭で不要になった本やCD、DVDなどが電話1本で送料無料の宅配回収。売却代金の一部を任意で寄付できます。支援先は「身障者の支援」「森林保護」など5つから選択できます。

- 常に「Chabo!」のマークのついた本を購入
印税の20%が、紛争などで傷ついた地域の自立支援に役立てられます。

● サン・キューリサイクル

不要になったユニクロ商品のみ、年2回期間限定でユニクロの各店舗にて回収。(株)ユニクロ <http://www.uniqlo.com/jp/csr/>

● 絵本を届ける運動

訳文シール等のキットを購入し製作。カンボジアやラオスの子どもたちに届けられます。(社団法人ジャンティ国際ボランティア会 <http://sva.or.jp/ehon>)

● インクカートリッジ・リサイクル

29kgで、タイ・ラオスの子どもが1年間学校に通えます。(エネックス(株) <http://www.enex.co.jp/ps/rejet/recovery/index.jsp>)

その他にも・・・

日常生活の困り事がボランティア・市民活動へと繋がります。

周りを見渡してください。お隣さん、ご近所さんとはお知り合いですか？周りに、日常生活を送る上で困っている方はいませんか？困った時「助けて」と言えますか？また「助けて」と言えるお知り合いが何人いらっしゃるでしょうか？

日頃から「声をかけ合う」「互いを紹介し合う」のも「支え合いのボランティア」に繋がるのではないのでしょうか。

周りに「関心を寄せ」、人を「想い」、自分に何が出来るか「気づき」、「行動する」ことで生まれる「互いを支え合う心」が、今年も地域のあちこちで花開きますように！

\\ 厚生労働大臣より日頃の地道な活動が称えられました!! //

長年にわたる地域でのボランティア活動を通じ、地域貢献やボランティア活動推進の一役を担った個人・団体に対して、平成20年10月17日、「平成20年度ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰状及び感謝状伝達式」が県庁



で行われました。

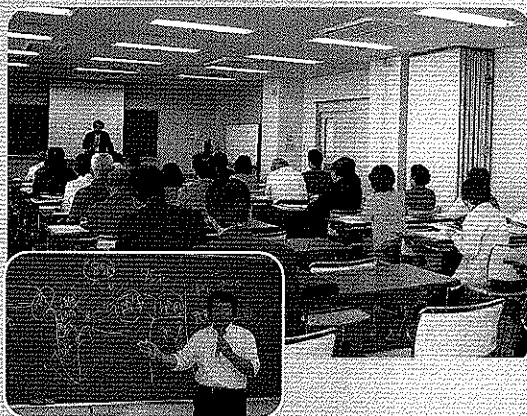
人に対する温かな想いの灯りを、地道に灯し続けられたことに対する大臣からの評価に、みなさんちょっぴり気恥ずかしくもあり、また誇らしげな様子でした。以下、受賞された方々をご紹介します。

★ 厚生労働大臣表彰(敬称略)

- ・ 若松 圓(九重町)
- ・ ホスビタル文庫ボランティア(国東市)
- ・ ボランティアグループ「ふれあい」(津久見市)

★ 厚生労働大臣感謝状(敬称略)

- ・ 廣瀬 房子(大分市)
- ・ 南部給食サービスボランティアグループ(玖珠町)
- ・ 北山田給食サービスボランティアグループ(玖珠町)
- ・ 八幡給食サービスボランティアグループ(玖珠町)



「福祉ボランティアリーダー養成講座」

地域福祉の推進に大切な福祉系NPO・ボランティア団体で活動されている方や、ボランティア・市民活動に興味のある方を対象に、組織の立ち上げ方や運営方法・活性化の方法等を学んでゆく「福祉ボランティアリーダー養成講座」が12月19日(金)に終了しました。

11月中旬に始った実質5日間

の講座では、講義・ワークショップ・実地研修等を行い、より深く実践的な知識と経験を修得。24名の参加者に修了証書が授与されました。修了式の最後に、同期の皆さんで「でんでん虫の会」を結成。再会を誓い、今回学んだことを実践すべく、活動の場へと一歩踏み出されて行きました。



「第28回大分国際車いすマラソン大会」でボランティア活躍!!

11月9日(日)、大分県ボランティア・市民活動センターより43名(内、初参加33名)の方が、ボランティアとして同大会に参加されました。

小雨が降り風の吹く寒い中、スタート地点での観客整理やコースの交通整理を担当。毎年多くのボランティアのサポートによって開催される同大会は、沿道からの熱い声援とボランティアの温かな「想い」に支えられ、今年で28回目をむかえました。

ボランティアとして初参加された若者達も「同じ活動を通して素敵な人に出会えた。また、来年もその人に会いに来たい。」「楽しかった! また参加したい」との声をいただきました。

毎年参加されている人も「この大会への参加は、私の年中心事のひとつになっているの。」「とにっこり。高校生の娘さんとお母さんの親子での参加、国体・障スポを通じて「自分も何かやってみたい」と団塊世代の男性も参加してくれました。

みなさんお疲れさまでした。



地域住民の助け合いと高齢者・障がい者の避難支援をともに考えよう

昨年「障がい者の防災を考える」を開催した福祉フォーラムin別府・速見実行委員会と大分県、大分県社会福祉協議会の主催で12月7日、別府市千代町において『地域住民の助け合いと高齢者・障がい者の避難支援をともに考えよう』をテーマとする避難訓練が開催されました。昨年の6月からどのような順序を経て当日を迎えたのかを紙面の都合上、掻い摘んでお伝えしようと思います。

登録で終わらない、やってみる！

国では「災害時要援護者の個別避難支援プラン」の作成を進めており、大分県でも平成22年度までに各市町村で作成するようにお願いしております。しかし、全国的に見ても「災害時要援護者登録」までで、個別避難支援プランを製作・実行し「本当に機能するのか」「有効なのか」といった「検証」がなされていないところが大半です。

そこで、主催者のひとつ「福祉フォーラムin別府・速見実行委員会」の構成団体でもある「NPO法人自立支援センターおおいだ」(http://jii-ota.sakura.ne.jp/7777/)が入居中のユニバーサルマンションのある別府市千代町自治会を、大分県活動モデル第一号の候補に考えました。ここは、約2年前の火災で障がい者の女性が焼死するという痛ましい出来事があった地域です。昨年6月、上記主催者側から代表数名がお願いに伺った際、火災の一件が気になっていた自治会長さんは、快くお引き受けくださいました。

多くの失敗をしましょう！

関係者への周知も必要ですが、自治会役員さんのご理解とご協力がなければこの活動は行えません。約40名の役員の方、婦人会(自治会長さんの配慮)等の方を前にした最初の説明会において、活動内容に矛盾・実際に地域にいない人の避難支援)や困難が生じることの指摘を受けました。ただ、今回は同じ自治会にどんな方がお住まいでどのような問題があり、どんな支援が必要なのかを明らかにす

ること。それを今後千代町自治会で話し合い解決していく題材にして欲しいこと。それとともに、避難支援プラン作成希望者宅へ伺い、個別に避難支援プランを作成すること。そして「大分県初の活動モデル」となってもらいたいことなどを説明しました。最後に、今回の訓練は「多くの失敗をしましょう。そして本番に失敗しない問題をたくさん明らかにしましょう。」とお願ひすると、自治会役員の皆さんから「それならやるうー」と、力強いご協力のお言葉をいただきました。

たくさんさんの人の想い

具体的に進めていく上で一番気を使ったのが、個人情報収集管理です。大分大学の山崎栄一先生監修の下、参加希望調査と個別支援希望調査を行い、それを元に個別の避難内容と支援プランを決定していききました。

また、「車椅子」とあるいは「背負われて非常階段を避難」「拒架を使用して避難」など、危険を承知で自ら実際に避難行動に参加くださった障がい者の方の姿にも、「想い」の深さを感じることができました。

避難訓練に併せ、避難所の点検も行いました。これまでの被災地を鑑みとおおむね避難所で約一ヶ月程度生活をしなければなりません。そのため建物の状況を知っておくことは大変大切です。避難所としてどのようなものが必要なのか?どうあつて欲しいのか?確認しました。

今回の訓練は、自治会長さんをはじめ、地域の方々「つながり」「協力」がなければ行えない活動でした。

また、地元行政や消防本部、地元の消防団の地域に対する役割や重要性も、とても感じました。消防本部の予防課長さんをはじめ担当の方々、この活動の大切さを理解してくださり、



消防団への協力依頼から説明等すべてを行ってくださいました。別府市の担当参事からも、「行政としてもこのことに力を入れていきますので、皆さんのご協力をお願いいたします。」と避難訓練の最後に心強いお言葉をいただきました。

これからは自分たちが..

参加者には訓練を通じて気づいた事やこまった事をあげていただきました。これらを集計し、自治会を通じて、千代町自治会の全世帯にご報告をしようと思っております。自治会役員さんから「これ(避難訓練)で終わりではない。今回参加できなかった人など千代町自治会の住民全員で、集計結果から明らかにする問題を一緒に解決していかなければならない。だから、状況を把握するために全世帯に配布するようにして欲しい。」とおっしゃっていただきました。本当に嬉しかったことを覚えていきます。それとともに、地域で活動の必要性を感じ、何とかしたいと思っている方は多いのだけれど、手法やたくさんの方の関係者の取りまとめなど「準備段階」に障害が多いと感じられ、実際の検証につながらないのではないだろうか、とも感じました。

当日は活動に賛同してくださるたくさんの方々を支えられ、お天気まで味方をしてくださいました。人のつながりの大切さ、真剣に向き合えば必ず答えてくださる人の温かさ、活動本来の重要性もありましたが、「人として」を学ぶことのできた活動だったと思います。ご協力をいただいたみなさま、この場をお借りしてお礼を申し上げます。

また、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

文責 村野

助成 第6回九州ろうきん 「NPO助成」

生活・福祉の向上に役立つ活動、自然環境の保全・回復に役立つ活動または地域文化の継承・発展に役立つ活動を行うボランティアグループ等を対象に助成。

- 助成金額：1団体あたり30万円(上限)(総額1,560万円)
- 募集期間：2009年1月5日(月)～2009年2月15日(日)(当日消印有効)

お問い合わせ・お申込み先

九州ろうきん大分県本部「NPO助成」係
〒870-0036 大分県大分市寿町1-3 TEL:097-536-2840
<http://kyusyu.rokin.or.jp/topics/20081120.html>

助成 社団法人全日本冠婚葬祭互助協会 「第10回社会貢献基金助成」

高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉など、社会貢献に資するあらゆる事業を対象に助成。

- 助成金額：1件あたり200万円(上限)(総額1,000万円)
- 募集期間：2008年10月1日(水)～2009年2月28日(土)(必着)

お問い合わせ・お申込み先

社団法人全日本冠婚葬祭互助協会 社会貢献基金 運営事務局
TEL:03-3433-4415
<http://www.zengokyo.or.jp/social/promotion/no02.html>

おしらせ 「企業・団体等の社会貢献・ボランティア活動研修会」開催

講師にIIHOF「人と組織と地球のための国際研究所」の川北秀人代表をお迎えし、講演いただく予定です。
詳細は、大分県ボランティア・市民活動センターのホームページで後日お知らせします。

日程：2009年3月17日(火) 場所：日田市
対象：日田・玖珠・九重地域の企業・団体
参加費：無料

収集ボランティアさん、ありがとう！(敬称略)

古切手・書き損じハガキ・使用済みテレホンカード

- 玖珠町役場
- 九重町立東飯田小学校
- 穴井みどり
- 渡辺トシエ
- 大分県公立高等学校教職員組合
- 社団法人 大分県薬種商協会

その他、ボランティア・市民活動ルーム前の収集ボックスに入れていただいた方

大分県盲人協会

* 換金をして、協会活動費に役立てられています。

収集ボランティア「中古テニスボール」 についてのお願い

現在、「中古テニスボール」は在庫が過剰の状態となっています。
そこで、テニスボールが必要という希望が出た際に、個人・グループのみなさまへ呼びかけ、ご協力を仰ぎたいと思います。

何卒ご協力の程、よろしくお願い致します。

「提供者登録」にご協力いただける個人・グループのみなさまは、大分県ボランティア・市民活動センターまでご連絡をお願いいたします。また、「テニスボールを机や椅子に取り付けたい」とご希望の施設・学校等のご連絡も併せてお待ちしております。

中古テニスボール

- (有)木曜会日出テニス倶楽部
- 中島ひとみ
- 今野敬治

大分市立神崎中学校

* 椅子や机の脚もとに取り付けると防音効果があり、聴覚に障害をもつ児童・生徒さんのいる学校などで、特に喜ばれています。

～ご相談下さい～

開所時間

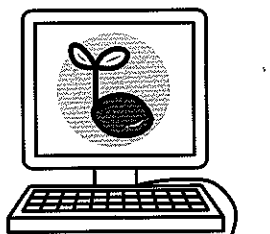
8:30～17:15(平日)

■ ボランティア・市民活動ルーム 開室時間

月曜日～土曜日 9:00～20:30
日曜日、水曜日 9:00～17:00

平日の17:00以降
及び土、日、祭日は
事前に予約

ホームページ もあるよ!!



<http://www.oitavoc.jp>

編集 後記

「みなさん、こんにちは」
先日、ある音楽イベントで
ボランティアで司会をや
る羽目になりました。

素人にもかかわらず、出演者や時には100人を超すお客さん、スタッフに温かく支えられ、なんとか最後のひと組となりました。演奏が終了した雰囲気。〇〇でした。ありがたうございました。とステージに登場あれ？演奏者の顔が若干引きつっている？会場の雰囲気も…そう、あと一曲あったのです！ 雰囲気台無し……。
今年「丑年」。準備万端でスタートし、ゴール寸前で「子(ねずみ)」にしてやられる「丑」。そう、私は最後の詰めが甘い「丑年生まれの女」です。
こんな私ですが、みなさま今年もどうぞよろしく。